

# 青少年ふくしま

福島県青少年育成県民会議  
第71号  
令和3年12月23日

## 第43回少年の主張福島県大会（WEB開催）

趣旨

「少年の主張」はたくさんの夢や希望を抱いている中学生が日常生活で感じ、あるいは考えていることをまとめ主張することで、広く社会に目を向ける機会を提供するとともに、大人の、青少年への理解を高めることをねらいとして実施しています。

この大会は、国際児童年（1979年）を契機に始められ、第43回を数える本年度の開催は、当初、いわき市文化センターを会場に予定しましたが、今般のコロナウイルスの感染状況や感染予防の観点から、第43回少年の主張福島県大会はWEB開催としました。

WEB開催期間 令和3年9月17日（金）～9月30日（木）

＜共催＞

福島県/福島県教育委員会 / いわき市 / いわき市教育委員会 / いわき市青少年育成市民会議

＜後援＞

福島県中学校長会 / 福島民報社 / 福島民友新聞社 / NHK 福島放送局 / ラジオ福島  
/ 福島テレビ / 福島中央テレビ / 福島放送 / テレビユー福島 / ふくしまFM  
/ （公財）福島県青少年育成・男女共生推進機構

審査結果

※主張動画発表順

＜最優秀賞＞

山河ひなた ずっとそばに 須賀川市立小塩江中学校3年

＜優秀賞＞

長谷川未来 話し方よりも大切なもの 湯川村立湯川中学校3年  
星 昇太郎 深く考えたい、平等と公平を 白河市立五箇中学校3年  
星 輝 星を仰いで 矢祭町立矢祭中学校3年  
松本さくら 未来に生きる者として 南相馬市立原町第三中学校3年  
吉田 天音 「殺処分ゼロ」を目指して いわき市立泉中学校3年

＜優良賞＞

善方 朝日 誰かの笑顔のために 須賀川市立長沼中学校3年  
桑原 睦 会津の魔法 会津坂下町立坂下中学校3年  
矢部 理央 笑顔は宝物 須賀川市立岩瀬中学校3年  
郡司 実祈 相手を見つめて 西郷村立西郷第二中学校3年  
山崎 愛望 伝統文化を守り抜くこと いわき市立平第三中学校3年  
宮本 陽菜 命の重さ 南相馬市立鹿島中学校3年  
角田 優奈 みんなちがってみんないい 白河市立東中学校3年  
川名 杏実 「福島県産の食材はおいしい」 本宮市立本宮第一中学校2年  
阿部 妃菜 私の伝えたい「現代の言の葉」 猪苗代町立東中学校3年  
須藤 姫夏 震災から十年・・・続く絆 矢吹町立矢吹中学校2年

# 陶芸教室

県内各地から抽選で選ばれた20名の小学生が参加して7月24日（土）、夏の思い出ものづくり体験事業「陶芸教室」を開催しました。作業に入る前に、講師の宗像利訓先生から陶芸の基礎や作業のポイントを御指導いただき、早速子どもたちは思い思いにイメージした器づくりに取り組みました。



【宗像利訓先生の助言を受ける参加者】

当初は戸惑いもみられましたが、雰囲気にも慣れ、宗像先生やスタッフの助言を生かしながら、集中して作業に取り組んでいました。



【宗像先生を囲んで】

全員が予定時間内に作品を完成させ、出来た作品をみて満足げでした。講座修了後、宗像先生から「大変よい作品ができました。器づくりに対する姿勢も良く、一生懸命に楽しく取り組んでくれました。」と感想をいただきました。

## ☆☆第44回福島県青少年健全育成推進大会☆☆

11月19日（金）、とうほう・みんなの文化センター小ホールにおいて、120名余りの参加者のもと、第44回福島県青少年健全育成推進大会を実施しました。新型コロナウイルス感染防止により、昨年同様、参加人数を例年の3分の1程度まで絞り込んでの開催になりました。席上、青少年の健全育成に多大な貢献が認められた団体並びに個人の皆様



【表彰を受ける山河ひなたさん】

に対して表彰状の授与を行うとともに、令和3年度「家庭の日」作品で最優秀賞に輝いた8名と少年の主張福島県大会で最優秀賞受賞者に表彰と副賞の授与が行われました。

また、最優秀賞受賞者の作文発表と「少年の主張福島県大会」の最優秀賞受賞者の作品発表があり、児童生徒の心温まる素晴らしい朗読に参加者が感動している姿が見られました。



【「大会宣言案」を読み上げる湯田嘉朗様】

最後に下郷町青少年育成町民会議の湯田嘉朗会長による大会宣言で幕を閉じました。福島県知事賞は11件。

【青少年団体の部】2件、【青少年育成団体の部】3件、【青少年育成者の部】6件。福島県青少年育成県民会議会長賞の受賞者は計36件。【青少年指導の部】21件、【青少年団体・青少年育成団体の部】7件、【青少年育成市町村民会議の部】2件、【青少年健全育成成功労者の部】6件。

# ～令和3年度「家庭の日」作品募集～

6月20日から9月3日にかけて、小学生、中学生及び高校生を対象に「家庭の日」作文作品、絵画・ポスター作品を募集したところ、作文部門1, 493点, 絵画・ポスター部門255点(絵画221点、ポスター34点)の応募がありました。

本年度は、昨年度に比べて中学生の作品応募が減少しましたが、小学生の作品は作文、絵画とも増加しました。また、今年度は高校生のポスター応募はありませんでした。

作文の部は第三次審査会、絵画・ポスターの部は第二次審査会を実施し、入賞作品を選考しました。作文、絵画・ポスター合わせて、最優秀賞8点, 優秀賞34点, 優良賞89点を決定しました。



【表彰を受ける鈴木康太君】

最優秀賞受賞者には、11月19日(金)に開催された「令和3年度福島県青少年健全育成推進大会」の席上で福島県副知事から賞状と副賞が授与されました。

なお、最優秀賞の作文・絵画・ポスター作品、並びに優秀賞の絵画・ポスター作品は福島県青少年会館2階に展示しています。

## <令和3年度「家庭の日」作品 「最優秀賞」受賞者一覧>

作文部門			
氏名	学年	学校名	題名
眞野目 袖月	小1	玉川村立須釜小学校	かゆいのとんでいけ
須藤 花歩	小4	玉川村立玉川第一小学校	妹のために
鈴木 康太	小6	いわき市立平第五小学校	冷やし中華
田村 優歩	中1	福島市立松陵中学校	夢に向かって走り出した弟

### 絵画・ポスター部門

絵画作品			
氏名	学年	学校名	題名
菊池 蓉子	小2	西郷村立熊倉小学校	みんなでじゃがいもほり
戸田 美乃	小3	喜多方市立姥堂小学校	楽しいしゃぼんだま
吉村 叶翔	小6	磐梯町立磐梯第一小学校	妹のお食い初め

ポスター作品			
氏名	学年	学校名	題名
中田 逢結	中3	いわき市立植田中学校	いい育児の日

## 第2回ふくしま青少年育成セミナー

子どもたちの心身ともに健やかな成長を願い、大人として青少年にどのように向き合っていけばよいのかを講師の先生方と参加者の皆様と考えていく第2回「ふくしま青少年育成セミナー」(令和3年11月27日実施)が好評のうちに終了しました。

第2回は福島大学学長の三浦浩喜先生から「福島県の教育と若者たちの可能性」～震災後10年の実践から言えること～と題し、ご講演をいただきました。参加者の皆さんのアンケートには、「教育のすばらしさを肌で感じることができた」「今後の若者たちのがんばりが楽しみ」「学生の活気はすばらしい」等の感想が寄せられました。

本セミナーに参加の皆様方には、また是非参加したいとの声を多数いただいています。

第3回セミナーは福島県立医科大学の大平哲也先生、第4回セミナーは医療創生大学の中尾剛先生の講演を福島県青少年会館で予定しています。

下記にご案内を載せておきました。皆様のご参加をお待ちしています。



【講演中の福島大学三浦浩喜学長】

## セミナーのご案内

### 第3回「ふくしま青少年育成セミナー」

- 日時 令和4年1月30日(日)午後1時30分～午後3時15分
- 場所 福島県青少年会館大研修室(2階)
- 演題 「大人・子どもを元気にする魔法の処方箋」  
～笑いを活かした健康・人間関係づくり～
- 講師 福島県立医科大学 医学部 主任教授 大平 哲也 氏

### 第4回「ふくしま青少年育成セミナー」

- 日時 令和4年2月26日(土)午後1時30分～午後3時15分
- 場所 福島県青少年会館大研修室(2階)
- 演題 「ネット社会と若者」～インターネットの光と影～
- 講師 医療創生大学 心理学部教授  
福島県警察サイバー犯罪対策アドバイザー  
ふくしま情報モラル教育アドバイザー 中尾 剛 氏

※申込は、電話、または**FAX**、あるいはメールでもできます。詳しくは福島県青少年育成県民会議のホームページをご覧ください。

### 【連絡・問い合わせ先】

住所 〒960-8153 福島市黒岩字田部屋53-5(福島県青少年会館内)  
TEL 024-546-0002 FAX 024-546-8312  
E-mail [f-kenminkaigi@fukushima-youth.com/](mailto:f-kenminkaigi@fukushima-youth.com/)  
HP アドレス <http://www.fukushima-youth.com/>